

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立横路小学校
(横路中学校区)

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	+8.1	+5.6
令和7年度	+8.2	+5.0
令和6年度	+16.3	+10.6
令和5年度	+5.8	+2.5
令和4年度	+11.4	+7.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと ● 全国平均 ■ 県平均 ✕ 本校 本校 69 % 全国 60.9 % 県 64 %	重点課題	◎情報と情報との関係付けの仕方，図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し，使うことに課題がある。(設問3二【情報の扱い方に関する事項】(平均正答率54.9%)) ◇文脈に即して正しく漢字を書き，語句を文章の中で使うことに課題がある。(設問2三イ【言葉の特徴や使い方に関する事項】(平均正答率36.9%))
	改善の方策	◎全学年において長文に慣れるために読書タイムの充実を図る。中学年から意味調べを取り入れ，文章の内容理解を高めるようにする。高学年においては，文章を図や表に表す活動を設定する。 ◇習った漢字はどの教科でも使うようにする。音読をすることで文章を読み込み，いろいろな言葉に慣れる活動を設定する。
	検証	◎全国学力(設問3二 設問2三イ)(5，6年)，1月 目標80% ◇標準学力調査(1～6年，12月) 目標 全国平均以上
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 ● 全国平均 ■ 県平均 ✕ 本校 本校 62 % 全国 56.4 % 県 58 %	重点課題	◎整数と小数の減法の計算をすることに課題がある。(設問3(2))【A数と計算】(平均正答率58.2%)) ◇グラフや表から必要な情報を読み取り，筋道立てて説明することに課題がある。(設問4(3))【Dデータの活用】(平均正答率15.6%))
	改善の方策	◎どの学年においても，図や途中式などの思考の足跡を残すように指導する。計算問題においては，たしかめ算の活動を設定し自分で間違いに気付くように指導する。 ◇理科の実験結果や配布資料等に二次元の表を取り入れ，読み取る活動を設定する。思考が中心の授業において，式・図・言葉を3セットで説明させる活動を設定する。
	検証	◎全国学力(設問3(2) 設問4(3))(5，6年)，1月 目標80% ◇標準学力調査(1～6年，12月) 目標 全国平均以上

【来年度に向けて】